

環境活動ノート

活動名 海洋生物観察in小樽水族館

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



小樽水族館での海洋生物観察では、事前学習、生物観察、レクチャーの3段階で学びがありました。

事前学習では、事前に水族館の職員の方から出された複数の問いから、興味関心に基づいて学びたいものを選択し、グループに分かれて、海洋生物や生物と環境問題との関連などについて調査しました。

生物観察では、事前にグループで調査したことをもとに、海洋生物の特徴や水族館のしくみなどを職員の方から説明を受けながら学びました。

レクチャーでは、事前学習や観察で学んだことを活かして、水族館に訪れたお客さんに選択した海洋生物の特徴や、事前学習の問いに対する考え等を説明しました。

この活動では、生物に対する知識はもちろん生物多様性や環境保全を大切にする社会の中で、水族館がどのような役割を持つのか、私たちの知識や考えをお客さんに伝えるにはどのような方法が効果的なのかを学ぶことができました。

参加
団体名

市立札幌開成中等教育学校 Bio

- ☐ 小学生の部
- ☒ 中学生の部
- ☐ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。

環境活動ノート

活動名 コウモリ観察in西岡公園

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



西岡公園でのコウモリ観察では、ナイトハイクやコウモリ観察、講師のレクチャー、ディスカッションなどを行いました。

ナイトハイクでは、昼間と夜の目の見え方、植物や生物の活動、匂い、音を比較し、グループで話し合いながら、活動しました。昼間にグループで遊んだ遊びやゲームなどを、夜にも行い、どのような感覚の違いがあったかなど、実践的な学びでした。

コウモリ観察では、残念ながら自分たちの手でコウモリを捕獲することができませんでしたが、事前に捕獲したコウモリを観察し、絶滅危惧種の生物を間近に感じることができました。

講師のレクチャーでは、絶滅危惧種についてやナイトハイクをする意義、なぜ自然について学ぶ必要があるかなどを知り、その後のグループディスカッションでは、人がなぜ昼間に適応したのか、夜という環境や明かりが、人間や生物の生活にどのように影響を与えるかなどを話し合いました。

今回の観察では、絶滅危惧種の生物についてや夜や明かりの存在意義などを学ぶことができました

参加
団体名

市立札幌開成中等教育学校 Bio

- ☐ 小学生の部
- ☒ 中学生の部
- ☐ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。

環境活動ノート

活動名 マガン観察in美唄・紅葉観察in野幌森林公園

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



マガン観察では、湿地観察、マガン観察を行いました。

湿地観察では、湿地ができるまでのメカニズムや湿地の周辺に生息する生物を学びました。
また、マガン観察では、マガンの特徴や、宮島沼の役割、周辺の田んぼや畑への影響を学び、マガンが食べる籾殻を数える作業を行いました。

この観察では、マガンや宮島沼、その他周辺の環境などの相互関係や、湿地に生息する生物の特徴、湿地という環境の希少さや大切さを学びました。

紅葉観察では、講師のレクチャーやガイドウォークで紅葉や野鳥、植物観察を行いました。
紅葉のメカニズムと種子散布戦略を森林観察を通じて実践的に学びました。原生林とその周辺の野鳥や食べられる植物についても学ぶことができました。

植物がどのように生息し続けるのか、または生息し続けることができないのかや周辺に生息する生物とどのような関係があるのかを考えました。

参加
団体名

市立札幌開成中等教育学校 Bio

- ☐ 小学生の部
☒ 中学生の部
☐ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。